



碧南ロータリークラブ週報

第2810回例会 平成29年1月25日(水)

- 会長 榊原 健
- 幹事 新美 惣英
- 会場監督(SAA) 黒田 泰弘

2016-2017 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp



- 会報委員 杉浦秀延・貝田隆彦・梶川光宏

●齊 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

●本日のお弁当

小伴天

●本日のお客様

ドライフラワーアレンジ教室 主宰 北川泰子様

●本日の卓上花

バラ、スイトピー、ゲイラックス

会 長 挨拶

皆さん、こんにちは。先週1週間、職業奉仕活動ご苦労様でございました。また今週もよろしくお願い致します。

今年初めての例会の時に今年の大きな出来事としてアメリカ大統領の就任という話をさせて頂いたのですが、いよいよ今月20日よりアメリカ合衆国のトランプ新大統領が就任致し



榊原 健会長

ました。就任前から色々と物議を醸すような発言をされていた方なのですが、政治家ではなくて初めて経済人が大統領になるということで、確固とした哲学があればいいのですが中国に非難されるような保護主義政策を打ち出すという状況でございます。何でもアメリカファーストでやってくられると、今まで何十年もアメリカが果たしてきた世界の警察官というような役割が果たせなくなってくるので、怖い世の中になってきたなと思っております。

日本国内では豊洲の問題やオリンピックの競技場の問題がありますが、もっときちっとした積算をして出して頂かないといけないと思います。そして国民が豊かな心で育つような物を作って頂かないといけないのかなと思います。今テレビのチャンネルをひねりますとどこ

でもいつも同じようなメンバーが同じような話をしていて、何ら新しいものはありません。テレビ局が番組を作っているのではなくて、その下請けが作っているからいつまでもこのような状態になっています。

やっぱり教育が一番大事だなと思います。教育といっても知育だけではなくて、徳育、体育、食育など色々な育みがあると思うのですが、我々はロータリアンとして自分の仕事を一生懸命することはもちろんですが、そういうことにも少しずつ目を向けて頂けたらなというふうに思い上がって言っております。これが良いのか悪いのかわかりませんが、自分ではそのつもりであとどれだけあるかわからない余生を過ごしていきたいなと思っております。

残り半年このようなくだらない話を我慢して聞いて頂きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 例会変更はございません。
- ・ 碧南市防火たこあげ大会実行委員会より新春防火たこあげ大会に対する協賛の御礼状が届いております。また結果報告も届いております。
- ・ 次週の例会終了後に 201 号室で理事会を開催させていただきます。理事、役員の方はよろしくお願い致します。



新美惣英幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励委員会>

総会員数 68 名 (内出席免除者 17 名の内出席者 10 名)出席者 46 名	
出席対象者 46/61 名	出席率 75.41%
欠席者 22 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

加藤 良邦君 遅くなりました。平成 29 年新年祭、天候に恵まれお陰様にて無事に終える事が出来ました。深く感謝致します。

先週、誕生日のお花を頂きました。やっと 73 才になる事が出来ました。

藤関 孝典君 1 月 20 日 (金) 第 57 回交通安全国民運動中央大会にて、交通栄誉章「緑十字銀章」を頂きました。本会議では秋篠宮殿下よりおことばを直接伺うことができ、身の引き締まる思いです。

鈴木 泰博君 1 月 20 日、第 57 回交通安全国民運動中央大会で緑十字銀章を受賞させ

ていただきました。鈴木並生様はじめ関係者の人に大変お世話になり、ありがとうございます。

岡本 彰人君 角谷信二さん、先日は大変お世話になりました。ありがとうございます。

苅谷 賢治君 本日の講師、北川泰子様を御紹介させていただきます。

卓 話

「ドライフラワーの魅力」

ドライフラワーアレンジ教室 主宰 北川泰子様



北川泰子様

こんにちは。只今ご紹介に与りました北川でございます。場違いなところに立たせて頂いて大変恐縮しております。

見渡しますとほとんど男性でお花への興味も薄いかなと想像されるところでドライフラワーって何とって思っているのではないかと思います。先ほどのお話にもありましたけども、今では伝説のお店となってしまったのですが、デポー39というお店が東京の自由が丘にありまして、その社長だった天沼寿子さんがカントリーアンティークと共にドライフラワーのアレンジやステンシルを日本に紹介されたことがきっかけでドライフラワーが人気になりました。その後、ブリザーブドフラワーやフェイクフラワーというものが出現してドライフラワーの人気は下降していきました。ですが、ライフスタイルなどが様々に変化していく中でドライフラワーが再びブームとなっております。そこでドライフラワーの魅力についてお話させて頂きたいなと思っておりますので、しばらくお付き合い頂ければ幸いです。

生花は1本だけでも華やかで周りがパッと明るくなりますけども、枯れてしまうと姿が変わってしまって可哀想なのですが、お花の一番美しい時を長く楽しめるとというのがドライフラワーでございます。ドライフラワーというと皆さんどんなイメージを持っているのかなと思うのですが、大体のイメージでいいますと、余ったお花で作ったもの、枯れたお花、結んだお花などがございます。ドライフラワーは満開になって枯れたお花とは違いまして、成長のある段階で水分だけを抜き取ったものでございます。私が扱っているものは生花の段階からドライフラワーに適したお花を厳選し、上手に水分を抜くために湿度・温度管理をしながら自然乾燥で手間暇を掛けてこだわりを持って作っていらっしゃる方のものを扱わせて頂いております。

「ドライフラワーはどれくらい持ちますか？」とよく聞かれるのですが、種類や環境にもよりますが3か月～1年くらいで、3年くらい楽しめるものもあります。しかし、その頃には随分と退色が進んでいると思います。ただ退色している様子を楽しめるというのもドライフラワーの魅力でございます。長く楽しめるからいつまでもほっておけばいいだろうというよりは、できれば季節ごとに取り替えて楽しんで頂きたいというのが理想ではございません。

ドライフラワーのアレンジというリース（丸く飾ったもの）をイメージされるのではないかと思います。写真のように葉っぱや木の実や枝や異素材なども使うことができます。

以前のブームと違いまして、ドライフラワーの認知度がかなり上がりました。イベントをやっておりますと女性の方はもちろんですが、男性の方にも興味を持って頂けるようになったのが最近の印象的な出来事です。今後も色々な提案をしていけるように日々精進して、益々ドライフラワーの魅力を伝えていけるように努力していきたいなと思っております。興味を持って頂いた方や質問がございましたら、個人的にお答えしたいと思います。

最後までご清聴ありがとうございました。

次回例会案内

平成29年2月8日（水）

卓話「父子の絆」 きぼう新聞 編集長 細川健一氏